Dr.Saori Answers

December
vol.3

美容の常識 ウソ・ホント

美容に関する情報があふれる今だからこそ、正しい知識を身につけることが大切。
気になる美容の新常識をSAORI先生が分かりやすく解説します!



教えてくれるのは
三番町SAORI皮膚科
院長
宮脇さおり先生
日本皮膚科学会皮膚科専門医。男女年齢問わず、患者のあらゆるニーズに応える努力を続ける。愛犬レオ君にメロメロ。

【今月のテーマ】クマ

Question
子どもにクマはできませんよね？





NO!
子どものクマには病気が隠れていることもまずはご相談を

大人と子どものクマは、原因の割合が違います。大人のクマは、老化による黒クマが多いですが、子どもの場合は、アレルギー性鼻炎による鼻づまりや血流のうっ滞、皮膚が薄いために血管が透けて見えやすい体質（青クマ）が主な原因です。また、アトピー性皮膚炎等による湿疹や、目をこする習慣によって色素沈着がおこることもあります（茶グマ）。他にも**生まれつきの骨格によってできる影が原因の場合もあります。**心配なら小児科や皮膚科、耳鼻科で診てもらいましょう。

＼ SAORI先生のワンポイントアドバイス ／

鼻づまりがクマの原因に!?
花粉症やアレルギーの人は要注意

あまり知られていませんが、鼻づまりがひどい人は青クマが目立ちやすい傾向にあります。花粉症の時期にクマが濃くなるといった症状はありませんか？ これはアレルギー性シャイナーと呼ばれる状態で、鼻づまりにより目元周辺の血流やリンパの流れが滞ることが原因とされています。



Question
クマは寝不足が原因じゃないって本当ですか？





YES!
クマは主に3種類原因を見極めて自分に合った治療を

多くの方が「クマ＝寝不足」と思われがちですが、**実はクマには原因の異なる3つの種類「茶クマ・青クマ・黒クマ」があるのです。**摩擦や乾燥、アトピー性皮膚炎などが原因の色素沈着による茶クマは、スキンケアの見直しに加え、塗り薬や飲み薬で色素を薄くしていきます。体質的に目の下の皮膚が薄く、筋肉や静脈が透けて見える青クマには、ジュベルック注入などによりコラーゲンを増やすことで透けにくくするアプローチを。そして最も多いのが、脂肪を支えるじん帯や筋肉がゆるんで下垂することにより影ができる「黒クマ」。こちらに対してはヒアルロン酸注入により目の下の凹凸を緩和します。**実はほとんどの方が3つのタイプを併せ持っているので、その見極めが重要。**当院ではダーモスコピー検査でクマの状態を診断し、最も適した治療をご提案しています。



おすすめ施術
ジュベルック注入

ポリ乳酸（PDLLA）と非架橋ヒアルロン酸を肌に注入することでコラーゲンの生成を促す「肌育治療」。青クマ、黒クマの緩和に効果が期待できます。

MENU
- ジュベルック注入 …… 水光注射33,000円〜
- ヒアルロン酸注入 …… 1本目66,000円、2本目以降55,000円

医療法人
三番町SAORI皮膚科
☎089-997-7012
松山市三番町1-7-4 VTビル1F
三番町 SAORI皮膚科
インターネット予約受付も!

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
11:00〜14:00	休	○	○	○	○	○	休
16:00〜20:00	休	○	○	○	○	○	休

※受付は診療時間終了30分前まで
※予約外の受付終了時間は12:30、18:30

Instagram
予約状況や美容に関する情報を配信中

HP
スタッフ募集中!
過去の記事も掲載しています

ひふかのつぶやき

美容情報やクリニックからのトピックスをお届け

みんなで「まかないランチ」

今月は不定期開催の「まかないランチ」の様子をお届けします。旬の食材を取り入れた季節のお料理をスタッフみんなで楽しんでます。栗好きの院長のリクエストが登場することも! 美味しい食事を囲んで笑顔あふれるひとときです。



Beauty Topics
今月のキーワード
「-5歳! 若見え施術」



同窓会や友人、家族との集まりなど、年末年始のイベントに向けたエイジングケアには、ボトックス注射がおすすめ。眉間や額、口元など、印象を左右するシワの緩和に効果的で、マイナス5歳は確実に期待できると思います。ダウンタイムはほぼなく、約2週間後から効果が出始めます。3週間後に状態を確認し、必要に応じてリタッチを行い仕上げていきます。今から始めれば年末年始に間に合いますよ!

PR